

# キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

子供の読書活動優秀実践団体『文部科学大臣表彰』を受賞！



花園おはなしボランティア  
『サーブの会』  
戸野倉和美さん(写真左)  
田邊千代美さん(写真右)

## 子どもと本をつなぐ架け橋

「絵本の読み聞かせを聞く子どもたちの瞳は何歳になっても変わりません。幼い頃から変わらない瞳を見ると、愛しくなってしまいます。」と笑顔で語るの、花園おはなしボランティア『サーブの会』会長の戸野倉さんです。

サーブの会は、平成9年から花園地区を中心に図書館や保育園、幼稚園、小中学校などで紙芝居や絵本の読み聞かせを通して、子どもたちの成長に寄り添いながら子どもと本をつなぎ、心を育む活動をしています。

そして、今年の4月に平成31年度子供の読書活動優秀実践団体として、『文部科学大臣表彰』を受賞しました。



▲平成31年度子供の読書活動優秀実践団体『文部科学大臣表彰』を受賞した、花園おはなしボランティア『サーブの会』の皆さん

長年にわたる、地域に密着した活動により、乳幼児から中学生までの『読み聞かせ会』が浸透しています。読書離れ・絵本離れが心配される今、活動での留意点を伺うと、「子どもたちが興味を持つ本選びを心掛けています。子どもは興味があるお話だと、静かにじっと耳を傾け、自分で本を読まない子も、人に読んでもらうと心地よく自然に本に親しんでくれます。」と教えてくれました。

子どもたちに本の魅力を伝えられるよう、読み方や声の出し方などを会員同士で研究し、朗読技術の向上を図っているサーブの会。これからも、子どもたちに夢や希望を与えられるよう読み聞かせを通じて『子ども』と『本の世界』をつなぐ架け橋を続けます。

花園図書館(アクロス)では、毎月第1土曜日におはなし会を開催。各団体が順番に担当し、サーブの会も絵本や紙芝居の読み聞かせを実施しています。

ふっかちゃんの日常から  
深谷が見えてくる

## ふっか 散歩



### 花園消防署寄居分署

深谷市消防本部は、深谷市と寄居町の両方を管轄しています。

今日は、4月に新しくなった寄居町にある花園消防署寄居分署にきたよ。火事が起きた時や救急車が必要な時に、すぐ出動できるよういろいろ工夫されているんだよ。早速、中に入ってみたいよ〜っ！



▲ここは、防火衣着装室だよ。きれいにそろえられているねえ〜。ひとりひとりの火災や救急の装備が置いてあって、出動の準備をする所なんだってえ。車庫の隣にあるから、準備から出動まで素早くスムーズにできるんだねえ。



◀これは『震度計』だよ。緊急地震速報に対応していて、近くで震度3以上の地震が予想されると、災害時の出動ができるように自動で車庫のシャッターが開くんだって〜。



◀この壁は放水壁といって、実践に近い消火活動の訓練ができるんだよ。訓練に使う水は循環して使えるようになっているんだってえ！



### ふっかちゃんのつぶやき

深谷市移住定住サイトって知ってる？深谷市での暮らしの魅力発信や深谷市民度診断とかもあるよ！いまずぐ検索だねY(o0w0o)Y



# L・フォルテ

## 男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち ふかや  
L・フォルテは、深谷市男女共同参画推進センターの愛称です。このコーナーでは、男女共同参画に関する情報を皆さんに紹介します。

個人権政策課 ☎574 - 6643

## 6月23日～29日は男女共同参画週間です！



深谷市では、『男は仕事、女は家庭』といった性別による固定的な役割分担意識にとらわれることなく、お互いを認め合い、それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を目指し、『第3次深谷市男女共同参画プラン』を策定しました。

このプランに基づき、男女共同参画社会を実現していくためには、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。この機会に、私たちのまわりのパートナーシップについて考え、みんなで男女共同参画社会をつくっていきましょう。

今年のテーマは、

『男女共同参画「学」 知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる』です。

キララ上柴(アリオ深谷3F)ロビーでパネル展を開催します。お気軽にお越しください。  
期間：6月22日(土)～30日(日)

## 心の広場

深谷小3年(現4年)  
秋原 綺花さん



### 友だちを大切に

わたしは、同じ学年のAさんとけんかしたことがあります。それは、二年生の時でした。学童の夕方に、ニューブロックでマンガのちび☆デビ!ごっこで遊んでいました。はじめはとても楽しく遊んでいました。でも、とちゅうでAさんがとつぜん一人で役をきめてしまったのです。わたしは、「どうして勝手にきめるの」と頭の中でムカムカしてしまいました。

がまんできなくなり、わたしは、「一人できめないで。」と言いました。でも、Aさんは何も言いませんでした。わたしは、むしされたと思いました。わたしはがまんするのがげんかになりました。いやな気持ちが、わたしの中にいっぱいたまってきた。とうとうわたしのいかりがばく発し、もう一度Aさんに言いました。「一人できめないで。」するとAさんは、

「うるさい。」と言って聞いてくれませんでした。わたしとAさんは二人でムカムカしていました。

とつぜんAさんがわたしの手をぐいぐいつねってきました。わたしもおこって、つねり返してしまいました。それから一週間、おたがいに顔を合わせるのも、さけていました。とてもいやな一週間でした。すると、Aさんがわたしのところにあやまりにきました。わたしも、あやまりました。

そこで、わたしは今回のことをふり返ってみました。どうして、ムカムカしちゃったのか考えてみると、Aさんが話を聞いてくれなかったことが原因でした。聞いてもらえないといやな気持ちになります。

わたしも今まで友だちをおこらせてしまったことがあります。同じように話を聞かなかった時、やっぱり友だちは、おこりました。

友だちを大切にするという事は、話をよく聞くことだと、今回のAさんとのけんかが教えてくれました。そのあと、Aさんとわたしは、今でも二人で仲よく遊んでいます。

仲よくするためには、友だちが言いたいことをよく聞くことが大切なので、Aさんや他の友だちと遊ぶときに気をつけています。

これからも、遊ぶときに気をつけていきたいと思っています。